

子供から大人まで楽しめる色どり花壇

【講習開催日】 令和4年10月23日

【場所】 汐見台二丁目公園（磯子区）

【現状と課題】

- ・周辺に緑の多い公園だが、地域住民が楽しめる色鮮やかな花壇がない。
- ・土木事務所により新設された花壇を活かしたい。

【花壇づくりの方針】

- ・多年草や宿根草を中心としつつ、可愛い季節の一年草や球根も楽しめる花壇。
- ・大人から子供まで、皆に愛されるような公園のエントランス花壇。
- ・地域の子供たちも参加して植え込み作業を行い、植物の生長を実感してもらう花壇。

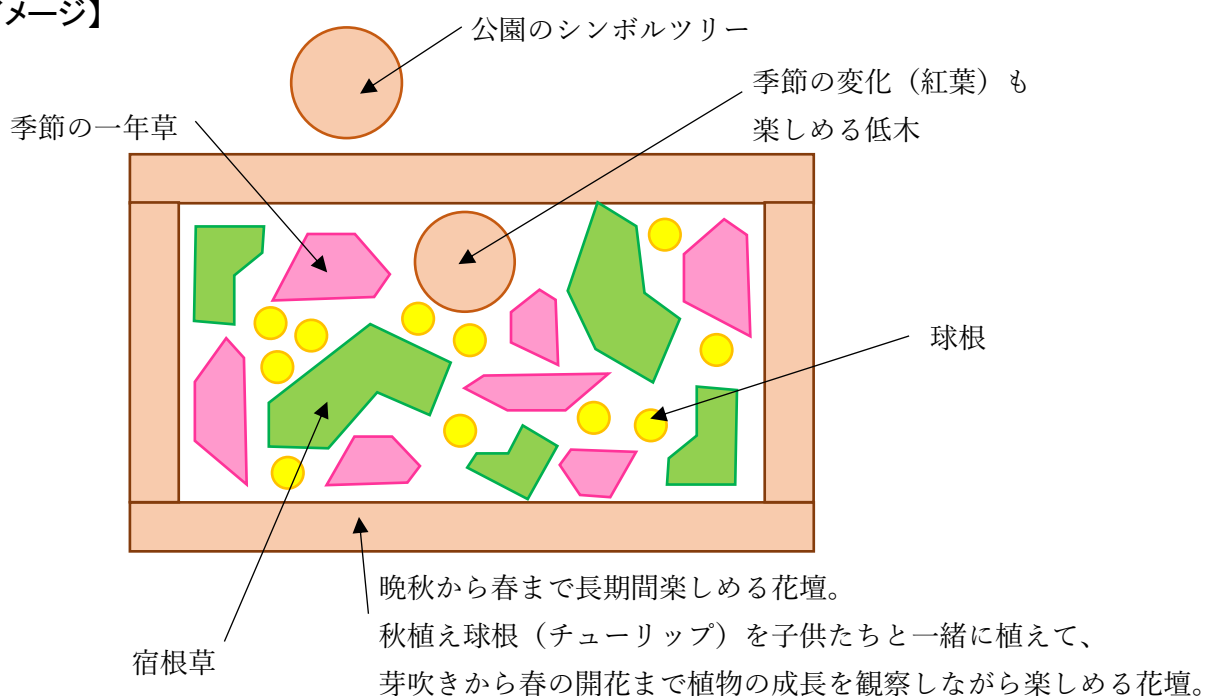
【植物を選ぶポイント】

- ・花壇スペースが小さいため、背丈が大きくなる植物や低木類は避ける。
- ・花が無い時期も楽しめるように、カラーリーフの宿根草を植える。
- ・緑に囲まれた公園だが可愛い色がないので、明るく目につく色を選ぶ。

【植物を植える時のポイント(配置)】

- ・宿根草と季節の一年草が交じり合うようにランダム植えとし、一年草が無い期間もリーフを楽しめるような配置とする。
- ・球根は整列させず、ばら撒いた場所へ植えて自然風にする。

【イメージ】





①講座前

緑に囲まれた公園ですが、色鮮やかな花壇がありません。公園の入口に新設された花壇を、子供から大人まで植物の成長を観察しながら楽しむことのできるようにしていきます。



②事前準備

地域住民の皆様が中心となり、「はまっ子ユーキ」や培養土をすき込みながら花壇内の土を耕しました。

また、公園のシンボルツリーを植えるプランターにも、鉢底石や培養土を入れました。



③植物の説明

準備された植物の名前や特徴の説明を行い、情報を共有しました。(植物の詳細は別紙)



④植物配置と植え込み作業

最初に、シンボルツリーとなるメラレウカをプランターに植え、周りに季節の一年草や宿根草を配置し植えていきます。

ツルが伸びる植物は、垂れ下がるように配置して植えていきます。



花壇にはカラーリーフもバランスを考えながら配置していきます。季節の一年草は2~3ポットの固まりで配置すると、まとまりが出てきます。また、植物の成長を考慮しながら、ゆったりとした配置をしていきましょう。



根鉢が土から出てしまったり（浅植え）、深く植えすぎたりしないように注意します。

ポットから取り出した時に根が回っているものは、軽くほぐしてから植え付けましょう。

チューリップの球根は、可能であれば皮をむき、植物の合間に深く植えていきましょう。



⑤水やり

植え付けた直後に、株元へしっかりと水やりをします。



⑥完成

公園の入口に、色鮮やかな花壇が完成しました。冬の花苗を春まで楽しみながら、チューリップの芽が出てくるのが待ち遠しいです。宿根草もふんわりと大きく育ってくるので、カラーリーフ花壇としても楽しむことができます。

■使用植物

シンボルツリー、中低木、宿根草

	<p>メラレウカ レボリューションゴールド 常緑性低木。 四季を通して、黄金色の爽やかな葉色が魅力的です。キャプテン・クックがこの葉をお茶として飲んだことから、ティーツリーと呼ばれています。葉に殺菌力や抗感染力があり、葉や茎からエッセンシャルオイルが抽出され、ハーブとして利用されています。</p>
	<p>サザンクロス 常緑性低木。 低温期の紅葉がとても素敵です。星形のピンクの花が咲き、開花期も長いのが特徴です。日当たりと風通しの良い場所を好みます。表土が乾いたら、たっぷりと水やりをして下さい。</p>
	<p>イベリス 常緑性低木。 白い小さな花を咲かせます。日当たりと風通しの良い場所を好みます。表土が乾いたら、たっぷりと水やりをして下さい。</p>
	<p>ヒューケラ 常緑性でほとんど手入れは必要ありません。 耐陰性があり、シェードガーデンなどにも活躍します。カラーバリエーションも豊富で、花壇や寄せ植えにはとても便利な植物です。</p>
	<p>ガザニア シルバー 多年草。 シルバーリーフが美しく、黄色の花が咲きます。日当たりと風通しの良い場所を好みます。表土が乾いたら、たっぷりと水やりをして下さい。</p>



ハツユキカズラ

常緑ツル性低木。

テイカカズラの斑入り品種で大変丈夫です。寄せ植えやグラウンドカバーに最適です。新芽がピンク色でとても可愛らしいです。日当たりと風通しの良い場所を好みます。表土が乾いたら、たっぷりと水やりをして下さい。



ツルニチニチソウ

常緑ツル性低木。

日当たりと風通しの良い場所を好みます。表土が乾いたら、たっぷりと水やりをして下さい。

季節の花苗

	<p>キングヨソウ ブロンズドラゴン 耐寒性多年草 多年草ではありますが、夏の暑さに弱いため一年草扱いとされることもあります。ダークな色合いの葉は、花壇の引き締め役になります。日当たりと風通しの良い場所を好みます。表土が乾いたら、たっぷりと水やりをして下さい。</p>
	<p>ビオラ 冬の花壇の主役です。花が終わった後にはタネを結ぶので、花がら取りをしましょう。春までどんどん花を咲かせてくれます。日当たりと風通しの良い場所を好みます。表土が乾いたら、たっぷりと水やりをして下さい。</p>
	<p>ストック 花が終わった枝は茎元からカットし、次の花芽に栄養を回してあげましょう。日当たりと風通しの良い場所を好みます。表土が乾いたら、たっぷりと水やりをして下さい。</p>
	<p>球根ベゴニア フォーチュン 大輪の花がインパクト大で、秋の花壇にお勧めの球根花苗です。高温多湿に弱いので、梅雨～夏は明るい半日陰が適しています。冬に地上部が枯れたら、球根が取れます。掘り上げるかそのまま乾かし、気温が 20℃以上になる時期にお水をあげると 2ヶ月後に再び開花するとされています。球根が凍ると枯れてしまいます。</p>
	<p>チューリップ 球根 10月～11月頃に植えこむと、春に開花します。翌年も芽がでますが、花が小さかったり葉だけのこともあるので、一年草と思って植えましょう。</p>